

無地織り6ヶ月研修修了



織物技術研修 無地織り6ヶ月研修修了

2007年2月28日、06年度織物研修無地織りコースの生徒4名が、6ヶ月の無地織りコースを修了しました。この6ヶ月の無地織りコースは、今期が5回目で、毎回初心者が参加しています。

研修期間には、織物の全ての工程を自分でできるように作業を理論と同時に実習しました。(経糸の整形、箴とおし、そうこうどり、経糸の巻き取り、織機にかける)。研修生は、綿糸と絹糸を使って8枚のスカーフ・絹の布地10m・糸染め5回から7回を練習しました。

修了時には、トレーナー・アシスタント・生徒で、それぞれの生徒の織った作品を一つ一つ見ながら実習内容、習得技術、今後注意する点などを細かく評価しました。経糸の整形、織機にかけるまでの準備は全員が自分でできるようになりましたが、練習する回数が少ないので、経糸を巻き取る作業はまだ上手ではありません。箴通しとそうこうとりも更に練習を積んでいって欲しいです。

研修修了式には、織物センターのあるトロピエンクラサン地域学習センターの委員会メンバーも出席し、「研修を修了してからもぜひとも続けて自宅での織物に励んでほしい。」とお祝いの言葉がありました。それから2ヶ月。現在、4名のうちの3名は引き続き緋織り研修を続け、1名は自宅で無地布を織っています。



熱心に講義を聴く



修了証を受け取る

■ 織物事業についてはこちら

→[カンボジア女性自立支援のTOPへ](#)